

恋人の聖地に選ばれ、ハート形のモニュメントが設置された展望台（長浜市で）



◆ 長浜に恋人の聖地 モニュメント完成

長浜市西浅井町の奥琵琶湖パークウェイ「つづら尾崎展望台」一帯が「恋人の聖地」に選ばれ、シンボルのモニュメントが完成した。

恋人の聖地は、NPO法人地域活性化支援センターが2006年から全国の観光地でプロポーズにふさわしいスポットを選んでいる。県内では名神高速道路・大津サービスエリアやびわ湖バレイ打見山山頂などがあり、長浜市では初めて。展望台からは琵琶湖と山々のパノラマが楽しめる。

モニュメントは全長2.4m、幅1m、高さ1.7mの大理石製。土台は琵琶湖の水運で用いられた丸子船を型取り、中央部にハート形の帆が立てられている。訪れたカップルが願いを込めて赤いリボンを結び付けられるように、帆の部分は網になっている。

30日まで展望台の売店で平日50組、土日祝日100組のカップルに赤いリボンを無料配布している。（黒川武士）